

# 研究通信 第6号

岡崎市立東海中学校  
令和3年7月1日(木)  
研究主任 太田 信

## 7月2日鈴木教授入り込み授業の参観の視点

明日、7月2日(金)にモデルクラスの授業公開を行います。3限・2年1組(梓先生)4限・1年2組(手島先生)です。この授業には至学館大学の鈴木教授にもT2のような形で入り込みをしていただきます。

研究主任として鈴木先生からは、どのようなことを大切にして授業を展開すれば活発なチーム学習のもとで授業を展開できるかという点について本校研究の推進につながる勉強をさせていただけると考えています。明日の二つの授業公開については、先生方には可能な範囲でどちらかの授業を参観していただき、次のような視点で授業を参観していただけたらと思います。

視点1 鈴木教授が全体やチームにどのような声かけをしているか。

視点2 鈴木教授の声かけの結果、生徒の姿にどのような変容が生まれているか。

上記の視点を意識して授業を参観していただくことで、先生方の専門教科の授業にも即活かすことのできる要素をゲットできるのではないかと思います。お忙しい中とは重々承知しておりますが、ご無理のない範囲で参観をお願いいたします。

鈴木教授との打ち合わせの資料を添付いたします。明日の授業の流れについて書かれておりますので、数学部の先生方を中心に興味のある方は是非ご覧ください。

また、来週9日(金)の3限4限には鈴木教授に本校の授業の様子をご覧くださいと予定です。(この日は手島主事も来校されます)そこでご覧いただいた本校のチーム学習の様子をふまえて、夏休みに現職研修として鈴木教授からご指導いただく会を計画しています。先生方には9日(金)を一つの機会ととらえ、本年度の研究方針に基づく各教科の特性と生徒の実態に応じた授業準備をしていただけたらと思います。1学期の研究成果のまとめ、そして2学期の合同訪問に向けて、チーム東海で力を合わせて授業研究を推進していきましょう！